

第76回富山県民体育大会柔道競技 実施要項

2部一般男子団体戦

- 1 日時 令和5年7月23日(日)
- 2 日程

開場	11時30分
審判会議	9時00分
練習	12時20分～12時50分
監督会議	12時30分
開会式	13時00分
閉会式予定	15時30分
- 3 会場 立山町武道館
(中新川郡立山町向新庄 123 TEL 076-463-5077)
- 4 競技方法
 - (1) 試合は、団体試合トーナメント戦で行う。
 - (2) 試合時間は3分間とする。
 - (3) 1チームの人員は監督1名、選手5名、補欠5名とする。
 - (4) 選手の編成は、先鋒・次鋒24歳以下、中堅・副将24歳以上～31歳未満、大将31歳以上とし、補欠は、各年齢区分1名とする。
 - (5) 該当年齢区分より下の(若い)区分での出場は可能とする。
 - (6) 各チーム5名の点取り対抗戦とし、試合ごとのオーダー変更は認めない。
 - (7) 勝敗の決定方法は、次のとおりとする。
 - ① 勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - ② ①で同等の場合は、「一本」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
*ただし、一本勝ちと反則勝ちとは同等とする。
 - ③ ②で同等の場合は、「技あり」による勝ち数の多いチームを勝ちとする。
 - ④ ③で同等の場合は、代表戦を行う。
 - ⑤ 代表戦に出場する選手は、「引き分け」の中から抽選で1組を選んで行う。
 - ⑥ 当日の選手変更は認めない。
- 5 競技規定
 - (1) 国際柔道連盟試合審判規定(新ルール)による。
 - (2) 勝敗の判定基準は次のとおりとする。
 - ① 団体戦の個々の試合には、「僅差」を取り入れ、その内容に満たない場合は「引き分け」とする。「僅差勝ち」とは、「指導」差が2以上あった場合に、「指導」の少ない選手を優勢勝ちとする際の名称とする。
 - ② 優劣の成り立ちは以下の通りとする。
「一本」=「反則勝ち」>「技有」>「僅差」
 - ③ 代表戦で得点差が無い場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦は時間無制限とする。
- 6 感染症対策
 - (1) 試合者以外は、マスク着用
 - (2) 役員・選手・監督は検温・消毒をし、入館すること。
- 7 表彰 各ゾーン上位2チームに表彰状を授与する。
- 8 その他 傷害保険(申し込み時の人数)一人200円を徴収いたします
一部に出場した選手は、二部に出場できない。
富山市3チーム、高岡市・射水市2チーム、それ以外の郡市は1チームの出場枠とする。